

「敗北ヒーロー～悪の女幹部の奴隷～」

シナリオ：雪本深白

原案：オスマグロ

○シナリオ本文

○TRACK 01／プロローグ／街中／昼間

あらあら、今日はお休みなんですかあ？

クスクス、急に抱きつかれて驚きましたあ？
こうして会うのは初めまして、ですよね？

おっと、無理に動いちゃダメですよ。
首がおかしくなっちゃいます。

それに街中で下手に目立ちたく無いですよね？
このまま恋人のフリをしていてください。

まずは自己紹介からしましょうか。

私の名前はラジータ、
あなたたちと敵対している組織で、
幹部をやっています。

やあん、暴れないでください。

あなたが大人しくしていれば何もしませんよ。
今日は戦いにきたわけじゃありませんから。

ええ、せっかく赴任してきたので、
ご挨拶をと思ひまして。

私はあなたたち、
MIDTを、

壊滅させるために来ました。

数ある地球防衛チームの中でも、
最強の戦隊、
M.I.D.T。

私たちの怪人たちを壊滅させて、
このM市を守り続けてきた英雄。

本当に見事だと思います。

でも、実績なら私も負けてないですよ？

ふふっ、ご存じですかあ？

最近、各地でヒーローたちが、
壊滅していつてゐるって噂。

アッって、噂じゃ無いんですよ。
私がやりました。

この間倒した怪人って、
覚えてますか？

あの怪人って、
私のコレクションなんですけど、
結構強かったでしょ？

実はあの怪人、
元々ヒーローさんだったんですよ。

ふふっ、趣味といったらいいんでしょうか？

真面目そうなヒーローさんを誘惑して、
エッチなことしか考えられなくするんです。

そして、仲間を裏切らせてから、
怪人に改造して、
そのまま最前線に送り出すんですよ。

ふふっ、彼らは元々強いから、
結構戦力になりますし、
何より……ゼーんいん、
エッチなことだーいすぎ。

真面目な顔して、
シコシコすることしか、
考えてない変態ばかり。

今まで我慢してた反動なんですかね？
本心では、
性欲を満たすことしか考えてないんですよ。

ふふっ、どうしました？
体が震えてますよ？

もしかして、怖いんですか？
それとも怒ってます？
あーひょっとして、羨ましいんですか？

あぁん、変身しちゃダメですよお。

ここで暴れたら、

無事で済まないっていったじゃないですか。

ふふっ、あなたではなく、街の人が。

いいのかなぁ？

みんな肉片になっちゃう。

私は別にいいですけど、それでもやりますか？
そんなのイヤですよね？

ふふっ、私たちもイヤですよ。

人間たちは貴重な資源ですからね。

下等な人類は管理して、

一人残らず、

私たちが活用してあげないといけません。

ふふっ、でも確かに。

いつまでもここにいと、

目立ちすぎるかもしれませんね。

じゃあ、場所変えましょうか。

ふふっ、人目についたら困るでしょ？

誰もこないところでお話ししましょう。

私もあなたともっとお話ししたいです。

そうだなあ……、

あっちの路地裏とかどうでしょう？

裏道のほうなら人目につきづらいですよね。

ふふっ、いきましょつか。

○TRACK 02／ヒーローの秘密教えてください／
路地裏／昼間

ふふっ、ここなら誰も来ないかなあ？

念のため、

人よけのバリアーも貼っておきましょうか。

他の人巻き添えにするの嫌だし、
内緒の話、したいでしょ？

あ、変身、しちゃうんですかあ？

ふふっ、いきなり戦闘態勢だなんて、
案外、好戦的なんですねぇ。

私はもっとお話ししようと、
思ったんですけど……、

ふふっ、でも、

勇ましいのは口だけみたいですネ。
腰、引けてませんか？

あらあらあ、前屈みになってますよお？
大丈夫ですかあ？

どうしましたあ？

なんでそんなに、

情けない格好してるんですかあ？

もしかして、どこか悪いんですかあ？
たいへーん、
どこが悪いか教えてくださいよお。

体調悪い時はお互い様じゃないですかあ。

クスクス、わかってますよお。

本当はおちんちん、
勃起しちゃったんですね。

私の体、そんなに気になりますか？

このスーツ、体にピッタリくつつくから、
おっぱいやおしりが、
強調されちゃってますもんねえ。

ほら、よく見ると、
乳首もプックリ浮いちゃって、
どこにあるかわかっちゃう。

私の乳首見て、興奮しちゃうんですかあ？。

それともニオイのほうかなあ？
クスクス、ニオイだけで勃起しちゃうなんて、
なさけなーい。

わかりますう？

あまーい、ニオイがしますよね？

これ、私から出てるフェロモンなんです。
私から出るあまーいニオイはあ、

人間のオスを、

興奮させちゃう性質があるんですよ。

特に童貞さんにとっては効果抜群なんです。

全然、集中できないでしょ。

もう、ニオイを嗅ぐだけで、

射精したくてたまらないんですよ。

ねえ、もっと近くで嗅いでみませんか？

キミが望むなら、

もっと近くで嗅がせてあげる。

ほーら、こうしてワキを直接、

鼻に押し付けると……、

スーツ越しでも、私のニオイがわかるでしょ？

いっぱい吸い込んでいいんですよ。

ふふっ、私のフェロモン、いっぱい嗅いで、
頭おかしくなっちゃいましょうねえ。

ほーら、おちんちん、

ビンビンになっちゃった。

スーツの上からでもわかるくらい勃起してる。

あーん、おちんちんイライラしちゃうねえ。
イライラしすぎてバカになっちゃいそう。

イライラは良く無いねえ。
さっさと発散しちゃおうか？

じっとしてて……スーツの上から、
おちんちん、握っちゃった。

このまま私のワキを顔に押し付けながらー、
反対の手でおちんちんシコシコ、シコシコ。

どう？

ワキの匂い嗅ぎながら、
シコシコされるなんて初めてでしょ？

たくさん深呼吸して、
ニオイを吸い込んでいいんだよ。

すってー、はいてー、すってー、はいてー。

ほら、おちんちん、とっても喜んでる。
ニオイ嗅ぎながらシコシコ出来て嬉しいねえ。

びくびく、びくびく、手の中で暴れてる。
すごく熱いよ。

今にも爆発しちやいそう。

ねえ、このまま射精したくない？
したいよね？

えー？

やめちゃっていいのお？

こんなにキツそうにしてるのにい？

せっかく、

気持ちよくしてあげようと思ったのに、
ざーんねん

クスクス。

いま、ちょっと迷ったよね？

ねえ、キミ、童貞なんでしょ？

ふふっ、私ね、そういうのわかつちゃうの。
しかもキミはかなり重症。

女の子の手を握ったことも無さそう。

こうやって近くにいるだけで、
ドキドキしちゃうんでしょ？

こんなチャンス滅多に無いよ。

協力してくれたら、
もっといいことしてあげる。

私とエッチなことしてみたいでしょ？

いいよ。

いーっぱいシコシコしてあげる。

その代わりい、

キミの仲間のことを教えて欲しいな。

いいでしょ？

私、キミたちのことに興味があるの。

別に裏切ったり、

仲間と戦ったりする必要はないよ。

ただ、彼らのことを教えて欲しいだけ。

それなら裏切りじゃないでしょ？

ちよっと紹介するだけだよ。

ほら、まずはリーダーの人。

あの赤い人はどんな人なのかなあ？

ねえ、お、し、え、て。

教えてくれるまで。

おちんちんシコシコ続けちゃうよ。

ほら、シコシコ、シコシコ。

おちんちん、シコシコ気持ちいいね。

すーはー、すーはー。

フェロモンもいっぱい嗅ぐの。

そうするとおちんちんがとっても気持ちいい。

甘いニオイで、

おちんちん、イライラ、バカになる。

ほら、シコシコ、止まらない。

このままだとイっちゃいそう。

おちんちん、すぐく膨らんでる。

キンタマもきゅんきゅんしてるね。

キンタマの中で精液が煮詰まってくる。

あー、もうちょっとでイキそう。

もうおちんちんのことしか考えられない。

射精したい、射精したいでしょ？

いく、いく……はい、じゃあ、ここまでえ。

んー、どうしたのお？その顔。

射精出来なくて残念なのかなあ？

あんな強いこと言っておいて、

やっぱり射精したくなっちゃった？

まあ、そのおちんちん見てたらわかるけどね。

そんなに射精したいの？

したいよね？

じゃあ、仲間のこと話そうか。

全部話したら、とっても気持ち良くなれるよ。

……なるほど。

リーダーのレッドはそういう人なんだ。

ふふっ、我慢することで力に変えてるんだね。

ふうん、キミたちって、

思ってたより大変だったんだ。

んー、それで続きは？

とぼけないで、ねえ、一人じゃ無いでしょ？

あと三人いるよね？

その人たちのことも教えてよ。

教えないと出させてあげないよ？

ほら、キミが素直にならないせいでしょ？

おちんちんイライラして、

おかしくなっちゃいそう。

射精したくて暴れてる。

いいでしょ？

仲間のことをちょっと話すだけ。
裏切りじゃないよ。

キミが独り言で言っているのを、
私がたまたま聞いただけ。

ほら、他の人のことも教えて。

ブルー……なるほど。

あの人はなんだか、

頭良さそうな感じするもんね。

ふふっ、でも、そういうひとに限って、
意外と弱い部分を抱えてたりするでしょ？

イエロー、グリーン……、

彼らは意外と若いんだね。

ふふっ、戦うのが楽しみだなあ。

それで全員？

なるほど、キミも含めて五人。

たった五人でこの街を守り続けてたんだ。

すごいね。立派。

ふふっ、褒めてるんだよ。

そんな人たちを私が壊せるって思ったら、
ワクワクしちゃう。

ふうん、全員強いみたいだけど、
何か秘密があるのかな？

まあ、なんとなくは察してるけど、
答え合わせしたいなあと思ってね。

じゃあ私の推察から話そうか？

ズバリ、キミたちって、
何かを我慢することで力にしているでしょ？

何を我慢しているかは、
人によって違うみたいだけど、

我慢によって得たストレスを、
変身スーツを通して力に変えてる。

そのストレスが強ければ強いほど、
力になっていく。

それがキミたちの強さの秘訣。

……どう正解でしょ？

ふふっ、正解みたいだね。

でも、それって楽しいのかなあ？
生き物って自分の欲のために生きているのが、
一番楽しいと思うよお。

ふふっ、ごめんごめん。
独り言だよ。

これで全員かな？

聞こえてないよね。

おちんちんイライラしてて、
それどころじゃないもんね。

じゃあ、約束通り出させてあげる。

ワキのあまーいニオイを、
いっぱい嗅いでいいんだよ。

おちんちんのシコシコも、
早くしていくからね。

ふふっ、搾り取るみたいにして、
シコシコ、シコシコ。
さっきまでのゆるーい動きと違う。

キミのおちんちんから、
精液を搾るための動きだよ。

ほら、カサのところ膨らんでる。

指にひっかかって感じちゃうんでしょ？

腰がひけてるよ。

ガクガクってそのまま崩れ落ちちゃいそう。

そろそろ出したくなってきた？

我慢しないでいいんだよ。

キミは正直にお話しできたから、
ご褒美あげる。

シコシコ、早くしていくね。

キミが出したいタイミングで、
出しているんだよ。

キミがイクまでシコシコ続けていくからね。

ほら、ワキもいっぱい嗅いで。

忘れられないくらい、

甘い匂いで頭をいっぱいにするんだよ。

んー、キンタマきゅんきゅんしてるね。

出ちゃいそう？

出るんですよ。

ほら出して。

おちんちん、ぴゅっ、ぴゅっ、

おちんちん、ぴゅっ、ぴゅっ。

スーツの中で、ぴゅっ、ぴゅっ、ぴゅっー。

ほら、おちんちんイクよ。

頭真っ白になりながら射精しちゃう。

ほら、イケッ、イケッ、イケッ。

どっぴゅん、ぴゅるぴゅるぴゅるううう。

…あはっ、出ちゃった？

スーツの中、ドロドロになっちゃったね。

あらあら、腰が抜けちゃった？

もう自分の足で立ってるのも難しいのかなあ？

私の手コキ、そんなに良かったの？

あはっ、スーツの中から精子が漏れ出てる。

私の手もドロドロになっちゃった。

んー、ちゅっ、ちゅうう、ちゅるるる。

はあ、濃ゆい精液。

童貞の味がするう。

はあ、この味大好きい。

ぼーっとしてるね。

クスクス、そんなに気持ちよかったの？

じゃあ、私はやることあるからこの辺で。

キミも早く着替えないと誰か来ちゃうかもよ。

ああ、それとも誰かに、

お漏らしした姿を見てもらいたいのかな？

ふふっ、また会いにくるから安心して。

私、キミのこと気に入っちゃった。

じゃあね、バイバイ。

○TRACK 03／ベッドの上だと弱いんですね／自
室／夜

こんばんはあ。

わあ、そんなふうにオナニーするんだあ。

やあん、恥ずかしがらなくていいよお。

正義の味方といっても性欲はあるもんね。

ふふっ、射精するのは、

オスとして当然のことだもん。

アレ？

でも、動画とか見てる感じじゃないね。

エッチなグラビアとかも無いし……、

ねえ、何をオカズにしてるの？

何かエッチなこと考えてるんでしょ？

キミが何考えてるか興味あるなあ。

キミが考えてたこと、お姉さんに教えてよ。

お姉さん、キミのことなんでも知りたいの。

だから、シコシコしてるとき、

どんなこと考えてるか教えてよ。

あ、仲間を呼ぶのはダメだよお。

スマホは没収。

そしてお口は……塞いじゃう。

んっ、ちゅっ、ちゅっ、ちゅっ。

んっ、先制攻撃。

キミのお口をキスで塞いじゃった。

ふふっ、大声出されたら困るからね。

あらあ？

顔真っ赤だよ。

目もとろんってしてる。

もしかしてキスするのも初めてなの？

童貞だもんねー。

あはっ、おちんちん勃起してる。

キスだけで勃っちゃったの？

うんうん、そうだよねえ。

さっきまでオナニーしてたから、
勃起してるだけ。

天下のヒーロー様が、

キスくらいで勃起するような、

弱々おちんちんのはずないもんねえ。

じゃあ、もっとしちやあ。

んっ、ちゅっ、れろれろっ、
はぁ、んっ、ちゅっ、
ちゅっ、ちゅっ、ちゅっ、
んぁ、じゅるるる。

んう、舌同士を絡めるキスだよ。
ふふっ、ねっとりして、
ドキドキしちゃうでしょ？

もっとしてあげる。

んっ、ちゅっ、ちゅっ、
れろれろっ、んう、れろれろっ、んぁ、
んっ、ちゅっ、んぁ、ちゅっ。

はぁ、キミのくちびる甘いよ。
興奮してるんでしょ？
ふふっ、

なんだか私も楽しくなってきた。

んっ、ちゅるっ、んっ、ちゅっ、ちゅっ、
はぁ、んっ、れろれろっ、

んう、れろれろっ、んぁ、
んっ、ちゅっ、んぁ、ちゅるるる。

ふふっ、顔、真っ赤だよ。

キスするたびに頭がしびれて、
おかしくなっちゃいそうなんだよね？

おちんちんもすっかり硬くなってる。

エッチな気持ちになっちゃったのかなあ？

ふふっ、でも、おちんちん触るのはダメ。
今日はキミに聞きたいことがあるの。

言うこと聞けたら、

今日も気持ち良くしてあげるからね。

何って、この間の話の続きだよ。

仲間の秘密は聞いたけどお、
キミの秘密はまだでしょ？

キミの強さの秘密、教えて欲しいなあ。
キミは一体、何を我慢してるの？

私に教えて。

おっと、抵抗しても無駄だよ。

ふふっ、キミより私の方が強いからね？
だから不意について、

拘束するのなんて簡単なの。

ふふっ、暴れないで。

倒すつもりはないの。

ただキミとお話したいだけ。

でも、あんまり暴れると困るから、

このまま縛り付けるみたいにしてえ、

キミの体はベッドに拘束しちゃうかな。

そのままじっとしててね。

抵抗してもいいけど、きつと痛いよ。

ふふっ、そうそう、大人しくしてればいいの。

大人しくしてたら、いいこととしてあげる。

そのままじっとしててね。

ところでー、

私のお尻、どう？

形がよくてキレイでしょ？

スーツが食い込んでるから、

ぷるぷるの肉感がわかつちゃう。

私、おっぱいも大きいけど、

お尻もおっきいんだよ。

エッチでつい見ちゃうでしょ？

今から、このお尻をキミのお顔にい、

押し付けちゃう。

ほらほらー、どう？

お尻が顔に迫ってくるよ。

このままゆーっくり下ろしてえ、えいつ。

おっきなお尻で圧迫しちゃうの。

私のデカ尻、気持ちいいでしょ？

あははっ、ふがふがって、

呼吸してるのがわかる。

苦しいの？

でも、お尻で窒息出来て幸せなんですよ？

あーん、おちんちん、ビンビン。

お尻で潰されて嬉しいの？

嬉しいよねえ。

童貞だもんね。

こうしてまたがると、

おまんこの二オイもわかつちゃう。

今日は少し暑かったから、

お尻から蒸れた二オイがするでしょ？

むわあってエッチなニオイが、
あふれてきてる。

キミの大好きなニオイ、
いっぱい嗅いでいいんだよ。

んう、呼吸荒くなってるのがわかる。
ふふっ、くすぐったくて気持ちいい。

じゃあ、このままお尻で潰したままあ、
おちんちんは足でいじっちゃお。

まずはおちんちんのさきっぱを、
足先でつんつんってつついちゃう。

ああん、びくんってなったあ。
足で突かれて嬉しいの？

さきっぱからおしるがあふれてきてる。
ふふっ、感じてるの？

まさか正義のヒーローが、
足で感じる変態なわけないよね？

あらあら、亀さんぷっくりしてる。
こっちは指先で挟んじやおうかなあ。

ふふっ、くにくにー、くにくにー。
亀さんぷにぷにだね。

指で挟むたびに、割れ目のところから、透明なおしるがあふれてくるよ。

このまま先走りじるを使って、足裏を擦り付けちゃおうかな。スリスリ、スリスリ。

どう？

足で踏まれてるみたいでしょ？

あはっ、腰、動いてるよ。

私の足裏気持ちいいの？

じゃあ、次は足裏で、

おちんちんを両側から挟み込んじゃう。

ほらほら、おちんちんを、

左右から挟み込まれる気分はどう？

お尻で潰されながら、

大事な部分を足でいじられちゃってる。

すっごく屈辱的だね。

でも、おちんちはビンビンに勃起してる。

足裏でシコシコされるのが気持ちいいの？
こんなので感じちゃうんだ。

変態、変態マゾ。

キミは足で感じる変態マゾなんだよね。

ほら、おちんちん、

足でつつまれて、おしるをあふれさせてるよ。
これって気持ちいいってことだよね？

くちゅくちゅ、くちゅくちゅって、
エッチな音がしてる。

こうやっていじっていると、
タマタマの奥から、
精子があがってくるんでしょ？

んふ、出ちやいそう？
じゃあ、やめちゃおーっと。

なんで？
イキたくないんでしょ？
それとも足で出したいのお？

クスクス、あ、ヤダア、腰が動いてる。
足におちんちんこすりつけてるよ。
なさけなーい。

そんなに出したいのお？

あはっ、体は正直なんだね。
出したいなら仕方ないなあ。

このまま足でこすってあげるね。

私は別にやめてもいいんだけど、

キミがどうしても足で、

射精したいみだから、

いっぱい応援してあげる。

ほらほら、お射精がんばれー

お尻で潰されながらいっぱい腰へこしようね。

ほらほら、へこへこがんばれー。

いっぱいへこへこしたら、

きっと気持ち良くなれるよ。

腰の動き早くなってきたあ。

へこへこ、へこへこ。

足とセックスしてるみたいだね。

わあ、おちんちん嬉しそう。

セックス、って言葉に反応しちゃったの？

セックス、セックス、足とセックス、

足裏で童貞喪失しちゃったね。

このまま足に中出ししちゃうの？

やだあ、キミの精液で、

私の足が妊娠しちゃうかもお。

ふふっ、興奮してるの？

おちんちんも爆発しちゃうそうになってる。

私の足におちんちん、こすりつけるの、
そんなに好きなんだ。

もう限界？

へえ、限界なんだあ。

ふふっ、夢中になってこすりつけてるね。
足とセックスするのがそんなに好きなの？

変態、足へこマゾ。

呼吸、荒くなってきたよ。

はぁはぁって吐息が、

お尻に当たってるのがわかる。

お尻のニオイ嗅ぎながら、
いっぱい射精しちゃおうねえ。

いいよ。

いっぱい腰振りするの。

足にいっぱいおちんちん、
こすりつけるんだよ。

ほらほらほら。

溜まったの全部吐き出しちゃえ。

あー、いきそう？

いく、いく、いく、

マゾおちんちん、ぴゅっぴゅっしちゃうー。

ほーら、足裏、ぴゅっぴゅっ、

足裏、ぴゅっ、ぴゅっ。

んっ、あはっ、出てるう。

精液、ぴゅっぴゅっ、精液、ぴゅっぴゅっ。

あはっ、全部出しちゃったねえ。

うわー、私の足、ベトベトになっちゃった。

ほら、真っ白になってる。

足でへこへこするの、

そんなに気持ちよかったんだ。

この変態。

でも、こんなに出して良いのかなあ？

……キミの強さの秘密って純潔でしょ？

他の仲間から聞いたよ。

キミは女性との関わりが、

なければ無いほど強くなるって。

だからずっと禁欲生活してたんだよね？

オナニーなんかも、

本当はしちゃダメなんでしょ？

クスクス、この数日で、

一気に弱くなっちゃったね。

ごめんねー、

私がエッチすぎるのがいけないんだよねえ。

クスクス、エッチすぎたお詫びしてあげる。

お姉さん優しいから協力してあげるね。

キミのお腹に……、

んっ、ちゅっ。

……はい、これ、私からのプレゼント。

お腹がひんやりするのわかるかな？

これはね射精封じの淫紋だよ。

これがある限り、

キミは私の許可なしには射精出来ないの。

良かったねー。

これでキミの純潔は守られるよ？

あはは、どんなにシゴいてもダメ。

キミはもう自分の意思で射精出来ませーん。

あ、勃起はするし、

性欲は感じるだろうから安心してね。

寸止めオナニー、いっぱい楽しんでよ。

あはははっ、

じゃあねえ、次会う時まで、

純潔エネルギー溜まってるといいねえ。

ばいばいー、

強くなったキミと戦う日を、

楽しみにしてるね。

○TRACK 04／ママのお洋服になってシーシーしましょーね／採石場／夜

くすくす、久しぶりい。

キミに会いたくなつて、

こんなところまで呼び出しちゃったあ。

アレから禁欲は成功してるのかなあ？

わあ、おちんちんビンビンだね。

私の顔見ただけで勃っちゃったの？

ふふっ、ダメ、外してあげない。

淫紋の力、すごいでしょ？

頭がおかしくなっちゃう。

体に力が入らない。

淫紋の力で変身も出来ない。

そんなキミに、特別な攻撃をしてあげる。

ふふっ、こっちにおいでえ。

私のスーツの中にい、

キミを閉じ込めちゃうの。

はい、ぎゅー。

どう？

不思議な感覚でしょ？

女の子に後ろから抱きしめられる感じ。

キミにわかる言葉で言つと……、
二人羽織ってやつ？

キミを後ろから抱え上げるなんて、
人間の女の子では絶対に出来ないね。

宙に浮いてるみたいで、
不思議な感じがするでしょ？

抵抗しても無駄。

キミの体は、

私の体にぴったりとくっついてるの。

不思議でしょ？

ふふっ、これも私たちが持つ技術の、
ちょっとした応用だよ。

説明してあげてもいいけど……、
いま、おちんちんイライラしてて、
それどころじゃないでしょ？

ふふっ、知ってるんだよ。

キミは変態だから、
もう射精のことしか考えられないもんね。

頭の中、

おちんちんのことではっばいになっちゃう。

我慢していた分、

私の体を味わうと強烈でしょ？

押し付けられただけで興奮しちゃう。

ほら、お顔も爆乳で包んじやうよ。

おっぱいで、むぎゅー。

今、私の爆乳おっぱいが、

キミのお顔を左右から包み込んでるの。

両方のほっぺたにおっぱいがあたってる。

このままおっぱいでむぎゅー、むぎゅー。

爆乳おっぱいで、

顔面パイズリたまらないねえ。

あはっ、おちんちんビンビン。

スーツが破れちゃいそうなくらい、
ぴーんってなってる。

キミのおちんちんくらいでは、

私のスーツは破れないよ。

だから安心して好きなだけ、
勃起していいからね。

どう？

こうやって後ろから抱きしめられると、
赤ちゃんになったみたいでしょ？

キミも本当はこうして欲しかったんだよね？
私もキミのことこうしたかったの。

私ね、キミのこと気に入っちゃった。
本当はこの街のヒーローは、
全員処分しようと思ったんだけど、
キミは特別だよ。

だからキミは今日から私の赤ちゃん。
かわいい、かわいい、僕ちゃんとして、
可愛がってあげまちゅよお。

はい、拒否権はありまちえーん。
キミはもう、ママの赤ちゃんとして、
ママを楽しませるためのおもちゃです。

いっぱい勃起して、
ママを楽しませてくだちゃいねえ。

あらあ？
おちんちんだけじゃなくて、
乳首もビンビンになってまちゅよお。

もしかしてえ、
こっちも気持ちよくなりたいんでちゅかあ？

欲しがりさんでちゅねえ。

じゃあ、このエッチな乳首を、
ママがいじってあげまちゅよお。

まずは乳輪をやさしくー、
くるくるー、くるくるー。

くすぐったいでちゅかあ？
でも、このくすぐったいのが、
気持ちいいんでちゅよねえ。

やさーしく、ゆーっくり、
乳輪に沿って、くるくるー、くるくるー。
気持ちいいでちゅかあ？

赤ちゃんなのに乳首で感じちゃうなんて、
変態さんでちゅねえ。

そんな変態赤ちゃんは、
もっとドスケベにしてあげまちゅよお。

ママがエッチな教育を、
してあげまちゅからねえ。

嬉しいでちゅかあ？

ほーら、乳首ぷっくりしてまちゅねえ。
こっちはやさーしく、

撫でてあげまちゅよお。

乳首に触れるか、

触れないかくらいの距離でえ、

指先を使ってスリスリ、スリスリ。

やさーしくよしよししてあげまちゅねえ。

ほらあ、おちんちんビンビンになっちゃう。
精液おもらしたくなる。

次はコリコリになった乳首を、
指先でつまむみたいにして、
クリクリ、クリクリ。

ほらあ、とっても気持ちいいでちゅねえ。
気持ち良すぎて、
頭おかしくなっちゃいまちゅかあ？

たーくさん、おかしくなっただちゅあい。

これくらい感度が高まると、
クリクリを強くしても、
気持ちいいでちゅねえ。

痛みすらも気持ち良くなっちゃうから、
きゅっ、きゅって、つねっても大丈夫。

ピンピンになって、

おちんちんと同じくらい、
感じちやいまちゅかあ？

乳首から射精しちやいそうでちゅねえ。

ほらあ、気持ち良すぎて、

乳首だけで、

イケちゃうかもしれまちゅねえ？

でも、まだダメでちゅよ。

乳首はちょっと遊んだだけ。

本番はここからでちゅからねえ。

おちんちん苦しそう。

今、取り出してあげまちゅよお。

スーツの中からあ、

おちんちんだけ取り出してえ……、

ふふっ、おちんちん、

取り出しちやいまちゅたあ。

ぴーんって勃起して間抜けでちゅねえ。

暴れても無駄でちゅよお。

僕ちゃんの体は、

スーツに拘束されちゃってるから、
もう自分の意思では動けまちゅねえ。

えいっ、今、僕ちゃんの体に、

遠隔操作の術をかけちゃいましたあ。

なんのことかわからないって顔でちゅね。
赤ちゃんだから仕方ないでちゅよお。

ママがやさしく、
バカでもわかるように、
説明してあげまちゅからねえ。

僕ちゃんはおバカでも大丈夫でちゅよお。

まずはモニターをオン。
ふふっ、空に映ったモニターが、
見えるかなあ？

今、僕ちゃんのアジトに向かって、
怪人が歩いているのがわかりまちゅねえ。
あの怪人はビンビン丸

ビンビン丸は、
僕ちゃんのおちんちんと、
連動してるんでちゅよお。

僕ちゃんが気持ち良くなるとお、
怪人はつよつよになっちゃいまちゅ。

試してみまちゅねえ。

こうやってシコシコって、

シゴくと……ほら、前進していくよお。

ゆっくりアジトに向かっていくねえ。

止めて欲しいのお？

止める時はあ、

キンタマをギューツてやると、
止まりまちゅよお。

ふふっ、わかりまちかあ？

体で教えるとわかりやすいでちゅねえ。

この怪人は僕ちゃんが、

気持ち良くなればなるほど、

強くなる怪人なんでちゅよお。

この怪人を止める方法はただひとつ。

僕ちゃんがママの支配から抜け出すこと。

まあ、そんなことは不可能なので、

今から大事なアジト壊しまちゅーね。

さあ、おちんちん怪人、

ビンビン丸発進。

おちんちん、シコシコ、シコシコ。

がんばれ、がんばれ、

いっぱい気持ち良くなってえ。

気持ち良くなればなるほど、
怪人が僕ちゃんの仲間を、
倒しちゃいまちゅよお。

ビンビン丸に僕ちゃんの、
オナニーエネルギーが、
チャージされていきまーちゅ。

ほら、仲間たちが出てきたよお。
みんな変身しようとしてまちゅねえ。

はーい、乳首責めビーム。
乳首をクリクリクリー。

きやははっ、
僕ちゃんの乳首の快感でえ、
仲間たちが吹っ飛びまちたあ。

このままおちんちんもいじって、
乳首責めシコシコブロー。

あーん、
乳首とシコシコのコンビネーション。

どっちも気持ちよくて、
たまらないでちゅねえ？

仲間たちもビンビン丸のパンチで、

ボコボコにされてまちゅよお。

まさか僕ちゃんの性欲で、
強くなってるなんて思わないでちょうねえ。

みんなは色々なこと我慢してるのに、
僕ちゃんだけおちんちんシコシコされて、
気持ちよくなってるまーちゅ。

みんなが苦しんでる中で、
僕ちゃんだけが、
特別扱いを受けてまちゅよお。

とーっても贅沢でちゅねえ。

はあ、シコシコ気持ちいいでちゅかあ？

でも、怪人が強くなりすぎて、
僕ちゃんの大事な仲間たちが、
ピンチでちゅねー？

ほら、お友達が、
必死に助けを呼んでまちゅよおー？

でも、おちんちん気持ちよくて、
抜け出せまちえんねー。

仲間よりシコシコの方が、
大事でちゅもんねえ。

んあ、おちんちんが、
弾けちゃいそうでちゅよお。

僕ちゃんは変態赤ちゃんだから、
おちんちんシコシコされながら、
乳首いじいじされるの、
大好きでちゅもんねえ。

ふふっ、でも射精出来ない。
射精したいでちゅかあ？
淫紋、外してあげようかあ？

でも、外すと射精しちゃう。

今までは淫紋があるから、
シコシコ我慢できたけど、
外したら絶対に射精しちやいまちゅよお？

わかってるんでちゅかあ？
射精すると怪人の必殺技、
おちんちんバスターキャノンが、
発射されちやいまちゅよお。

すごい威力の光線だから、
アジトなんて、
吹き飛んじやいまちゅねえ。

いいんでちゅかあ？

クスクス、

それでも外して欲しいんでちゅねえ？

仲間たちももう限界みたいだから、

最後の一撃を喰らったら、

間違いなく全滅しちゃうまちゅよお？

それでもいいんでちゅかあ？

仲間たちより、おっぱいに挟まれながら、

おちんちんシコシコされるほうが、

大事なんでちゅかねえ？

ねえ、シコシコと仲間、

大事なのはどっちかなあ？

おバカな頭で考えまちゅねえ。

あはははははっ、よく言えましたあ。

そうでちゅよねえ。

そう、大事なのはシコシコ、

おちんちんが気持ち良くなることより、

大事なことなんてありません。

性欲の前では仲間なんて、

どうでもいいでちゅよおねえ。

僕ちゃん、とっても良い子でちゅねえ。

はーい、淫紋解除。

おちんちんバスターキャノン、
チャージ開始しまーちゅ。

かつこよく発射できまちゅかあ？
それじゃあ、発射力ウントスタート。

5、ほらほら、
仲間たちが射程距離に入ってまちゅねえ。

4、みんな間抜け。
一直線に並んでるまちゅよお。

3、ほら、おちんちん、
気持ち良すぎまちゅねえ？
今まで溜め込んだ分、
全部吐き出していいでちゅよお。

2、エネルギー充填率90%、
そろそろでちゅいまちゅねえ
ほら、シコシコ激しくしていきまちゅよお。

1、シコシコ、シコシコ、シコシコ。
あーん、おちんちんから出ちゃう。
白いおっこ、おもらししちゃうう。
おちんちん、ぴゅっ、ぴゅっ、しちゃうう。

ゼロ……おちんちんバスターキャノン、
発射。

どーん、どーん、ずどーん
はーい、どっかーん。

すごい、いっぱい出てるう。

溜め込んでた分なんでちゅかねえ？

びゅーびゅーって止まらないでちゅよお。

僕ちゃんの射精エネルギー、

すごいでちゅねえ。

怪人の砲撃も止まらないでちゅよお。

ふふっ、全部出せまちたかあ？

ほら見てえ。

キミのアジト、跡形もないよ。

あはははっ、

射精と引き換えに、

仲間を潰された気分はどう？

とーっても気持ちよかったでしょお？

わかる？

キミは射精と引き換えに人類を売ったの。

どんなにカッコつけても、
ヒーローなんかじゃない。

ただ自分の性欲さえ満たせばいい、
変態なんだよ。

キミはもう、人類の裏切り者。

私のところに落ちてくるしかないよね。

わかった？

…じゃあ、アジトのほう、
見に行こうかあ。

最後に確認したいことあるしね。

ふふっ、スーツに入ったままで大丈夫よお。

ママと一緒に散歩しまちようねえ。

○TRACK 05／ヒーロー戦隊壊滅です／アジト／夜

うわぁ、すごいね。

これがビンビン丸の、
おちんちんバスターキャノンの威力。

ふふっ、もうガレキしか残ってないよ。
全部燃えちゃったみたいだね。
キミの射精で破壊しちゃった。

あ、地下格納庫は無事みたい。
じゃあ、ここも破壊しないとね。

あらあら、抵抗するつもり？
スーツの中で暴れちゃって、
みっともなーい。

クスクス、変身してもいいよ。

でも、もう変身出来ない。
淫紋を解除したのに不思議でしょ？

なんでだろうねえ？

ふふっ、もう淫紋なんて関係ないの。
キミ、私とエッチなことしたでしょ？

それでキミのヒーローパワーは、全部なくなっちゃったの。

ざーんねんでしたあ。

これでもう、

キミは私に抵抗することは出来ない。

…あ、でも、

一つだけ切り札が残ってるよね。

君たちが持つてる合体ロボ。

大闘士、グランドカイザー！

私たちにとって唯一の脅威。

アレの起動キー、教えてよ。

鍵は他の仲間から手に入れたんだけど、

アレって文字のパスワードもいるんだよね？

ねえ、教えてよ。

いいでしょ？

あら、ナマイキ。

まだ抵抗する能力があったんだ。

ふうん、体はともかく、

心はまだ折れてないんだ。

さすが地球最強の戦隊、M-I-D-T。

おっぱいに挟まれてるのに、
そんなに勇ましい態度を取れるなんて、
すごいね。

ふふっ、褒めてるのよ。

でも、その反抗的な態度はいけないなあ。
私はキミのママなんだから、
ママに歯向かったらダメなんだよ？

私の言うことは絶対、そうでしょ？
また教育してあげないとね。

スーツから下ろして……よいしょっと。

ふふっ、立ち上がれないでしょ？
スーツの中でキミのエネルギーは、
全部吸っちゃったからね。

ついでにキミの服も脱がせちゃった。
もういないよね？

屋外で全裸だなんて、
それだけで興奮しちゃうでしょ？

ふふっ、四つん這いになって。
他の姿勢でもいいけど、
四つん這いが一番気持ちいいよ。

何をするかなんてわかってるでしょ？
言わないとわからないかな？

キミはけつあな確定ね。
私に逆らった罰だよ。

今から私がキミのお尻の穴を、
たっぷり犯してあげる。

抵抗してもダメ、決まりだもん。

私に齒向かったらどうなるか、
体に覚えさせないとね。

キミのお尻、いっぱい犯してあげる。

逃げてもいいけど、逃げられないでしょ？
ほら、もうおちんちん期待しちゃってる。
ぷらぷら揺れて可愛いなあ。

それに……キミのアナル、
ひくひくしてるね。
物欲しそうでかわいい。

ふふっ、指先で突くと……、
きゅって反応する。

普段からこんなに敏感なの？
それともお尻に入れてもらえる、

って思ったら、

興奮しちゃうのかな？

ふふっ、ゆっくりほぐしていくね。

お尻のシワを私の指が撫でていくの。

くすぐったいでしょ？

でも気持ちいいから全身が反応しちゃう。

よく、ほぐしていくと、

ほら、アナルが緩んで、

穴が広がっていくよ。

キミからは見えないかもしれないけど、
広がっていく感覚、わかるでしょ？

アナルが私を受け入れようとしてるんだよ。

口では抵抗してても、

体は私を欲しがってるの。

ほら、見て、これが特製のペニバン。

ふふっ、大きすぎて、

びっくりしちゃったかな？

このまま入れたら、

お尻が引き裂けちゃうかもね。

安心して。

このペニバンは特殊な素材でできてね。
大きさや太さを、

自在に変えることができるの。

だから、どんなにキツイ穴でも、
簡単に入っちゃうんだよ。

それに痛み止めや媚薬が、
ローションに混じって、

あふれてくる作りになっているから、
どんな初心者でも気持ち良くなっちゃう。

それじゃあ、入れるね。

ふふっ、わかる？

今、キミのアナルに、
ぬるぬるした棒が当たってるでしょ？

今からこれが入っていくんだよ。

力抜いて……んっ。

ほーら、簡単に入っちゃったね。

細い糸見たいのがにゆるにゆるって、
体の中を進んでいくよ。

ちよっとずつ大きくしていくね。

はあ、苦しそうなキミの顔、
とってもかわいい。

今、キミのおちんちんくらいのサイズが、
お腹の中に入ってるの。

お腹、圧迫されてるのがわかるでしょ？

処女喪失おめでとう。

童貞喪失の前に、
うしろの穴が開通しちゃうなんて、
キミだったらとっても変態さんだね。

ほら、お腹の中で、
膨らんでるのがわかるでしょ？

こんなふうに膨らんで、
ちよっと苦しいくらいのサイズに、
なるんだよ。

ふふっ、抜いて欲しいの？
おちんちはこんなに喜んでるのに？

ほら、びくんびくんって動いてる。
お腹、圧迫されて感じてるんでしょ？

ぬるぬるも溢れてくるのわかる？
こうやってキミのお腹に、

馴染んでいくんだよ。

ふふっ、注入完了。

そろそろ動けそうだね。

それじゃあ動いていくよ。

いっぱい犯してあげるから、
自分の立場を思い知ってね。

まずはかるーく、パンパン、パンパンって、
腰を振っちゃうの。

ふふっ、とっても良い声。

お尻掘られて感じてるんだ。
変態だもんね。

やめないよ。

キミが素直になるまで、
絶対にやめてあげない。

犯して、犯して、犯し尽くして。
頭の中、マゾ射精することで、
いっぱいになっちゃおうね。

ほら、パンパン、パンパンって、
エッチな音してるよ。

繋がってるところから、

エッチなおしるがあふれてくる。

キミだって、

無理やり犯されて感じてるんでしょ？

変態だもんね。

ケツアナを強引に犯されるの、
好きなんでしょ？

そんな変態にはお尻ペンペンって、
しないとね。

ふふっ、お尻、叩いちゃった。
叩くと締めまりが良くなったよ。

痛いのが気持ちいいの？

ほら、ママに逆らった罰だよ。
アナルをパンパンしながら、
お尻ぺんぺんしてあげる。

ほら、ぱんぱんもぺんぺんも、
気持ちいいでしょ？

キミのお尻、

私の手形で真っ赤になってるね。

でも、おちんちんは勃起したままだよ。
お尻叩かれて感じてるんだ？
この変態。

いいよ、もっといい声で鳴くの。

ほら、声出しているんだよ。

もう誰も聞いてないから、

我慢する必要はないの。

ああ、それとも、

誰かに聞かれるほうがいいのかな？

じゃあ、今度は元ヒーローらしく、
街の人の前で犯してあげようか？

ケツアナで感じる変態ですうって、
みんなの前で言わせてあげる。

嬉しいでしょ？

ほら、締めりが良くなった。

想像ただけで興奮してるの？

本当に情けないおちんちんだね。

犯される妄想だけでいっちゃいそう。

さきっぱからおしるも垂れてきてる。

ずっとこんなふうに犯されるの、

夢見てたんだよね？

敵に無理矢理されて喜んでるんでしょう？

もっと激しいことしてあげようか？

でも感じちゃうなら、

全然お仕置きにならないかなあ。

ふふっ、どんどん激しくしていくよ。

ほら、ペニバンで突き上げるたびに、
おちんちんがおかしくなっちゃいそう。

さきっぱから、

とろとろのおしるがあふれてきてるの。

ほら、白状しなよ。

しゃべるなら早い方がいいよ。

あんまり我慢するとおしりが壊れちゃう。

まあ、壊してもいいんだけどね。

キミだって、

壊されるくらい愛されたいもんね。

合体ロボの起動キー。

それを白状したら、

キミは一生私が可愛がってあげる。

だから、起動キー、教えてよ。

……ははっ、よく言えました。

じゃあ、ちゃんとイかせてあげないとね。

このまま、もっと突きあげてあげる。

ほら、お腹の奥まで、

ペニバンが届いてるでしょ？

お腹の奥、

ゴリゴリってされるの気持ちいいんだよね？

あははっ、変な顔。

気持ち良すぎておかしくなってるの？

お尻掘られてあんあんって、
喘いじゃってる。

恥ずかしいねえ。

変態だから仕方ないか。

頭の中、真っ白になっちゃうねえ。

もう、お尻犯されることしか、

考えられないでしょ？

変態マゾ。本当はケツアナ確定して、
嬉しいんだよね。

キミはもうヒーローなんかじゃないの。
自分の快感のために、

仲間もプライドも全部捨てた、
ただの変態マゾ。

単なる変態マゾなんだから、
どんな下品な射精しても問題ないよね。

ケツアナとおちんちん、
二つ同時にいっちゃいなさい。

ほら、スパートかけていくよ。
お腹から熱いのが込み上げてきてる。

わかるでしょ？

いく時はちゃんと、
マゾおちんちんイクって、言うんだよ？
わかった？

ほら、おちんちん気持ちいいね。
気持ちいいでしょ？

おう、おう、おうって、
情けない声出ちゃってる。

気持ち良すぎて、
頭おかしくなっちゃうんでしょ？

おちんちんいく、おちんちんいく、
おちんちんいく。

変態おちんちんいっちゃう。

ケツアナ確定していっちゃう。

ケツイキ好き、ケツイキ大好きい。

ほら、イケッ、メスイキしろ、

イケッ、イケエ！

敗北おちんちん射精しろ！

…あはっ、いっちゃった。

敗北射精止まらないね。

びゅーびゅーって、

おちんちんから溢れてきてるよ。

あはっ、体もガクガク。

もう自分の体じゃないみたいでしょ？

うわ、アナルもぽっかりあいてるね。

キミはもう、身も心も全部壊れちゃった。

ヒーローとしてのプライドも、強さも、

ぜーんぶ私に壊されちゃったね。

キミは今日から私のおもちゃになるの。

人類の敵になったキミには、
それ以外の生き方なんて、

残されてないんだよ。

わかった？

じゃあ、帰ろうか。

今日からキミは私たちの一員。

世界征服するまで、
人類の敵として楽しく過ごそうね。

改造終了。

ふふっ、良い姿になったね。

生まれ変わった気分はどう？

キミは今日からマゾ怪人。

その名もマゾッシーとして生きるの。

ふふっ、人だった時の面影も無いわね。

でも、今の方がずっと可愛いよ。

これがヒーローだったなんて、
誰も思わない。

性欲だけをむき出しにした変態怪人。
それがキミの本性なんだよ。

キミは元々、

ヒーローなんて向いてなかったの。

本当はマゾ射精しまくりたいだけの、
変態だもんね。

でも、キミは生まれ変わった。

もう、ヒーローの時とは違うの。

何も我慢せず、

性欲を好きなだけ爆発させていいんだよ。

マゾッシーは、
マゾ射精をすればするほど強くなるの。

ほら、マゾって言葉だけで、
マゾエネルギーがみなぎってくるでしょ？

変態的なことをすればするほど、
体の中にマゾエネルギーがたまっていって、
強い存在へと成長していくの。

だから、人に見られて、罵倒されて、
変態オナニーしまくっていいのよ。

乳首でもケツアナでも、
好きなだけいじって快感を求め続けるの。

キミには最高の環境でしょ？

じゃあ今から襲撃するS市の説明するね。
この街にもヒーローがいるんだけど、
全員女性の戦隊なんだよ。

しかもみんな爆乳。

どう？

聞いただけで興奮してくるでしょ？

だから思う存分、マゾオナしちゃおうね。
キミのどMザーメンで、

町中を白く染め上げるのよ。

あはっ、もう勃起してるね。
変態らしくて素敵。

さあ、そろそろ時間だし、
出撃しようか。

変態マゾ射精で、暴れまわっちゃえ。

ちゃんとヒーローたちを倒せたら、
ご褒美あげるからね。

じゃあ、いくよ。

マゾオス怪人マゾッシー、
出撃！